PRESSRELEASE

SHIONOGI

2026 年 11 月 9 日
塩野義製薬株式会社

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対するオミクロン株 LP.8.1 対応 組換えタンパクワクチン「コブゴーズ®筋注」の国内における一部変更承認の取得について

塩野義製薬株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役会長兼社長 CEO：手代木 功、以下「塩野義製薬」または「当社」）は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対する組換えタンパクワクチン「コブゴーズ®筋注」（以下「コブゴーズ」）について、2026/2027 シーズンの推奨株であるオミクロン株 LP.8.1 を抗原株とした組換えコロナウイルス（SARS-CoV-2）ワクチンの製造販売承認事項一部変更承認を取得しましたので、お知らせいたします。当社は、コブゴーズの 2026 年度の供給に向け、準備を進めております。

コブゴーズは、国内で創製・製造される遺伝子組換えタンパクワクチンです。組換えタンパク技術は、インフルエンザワクチンをはじめとするワクチン開発において、国内外で長年にわたり使用されており、有効性および安全性に関する知見が蓄積されています。

塩野義製薬は、取り組むべきマテリアリティ（重要課題）として「感染症の脅威からの解放」を特定し、感染症のトータルケアの実現に向けた取り組みを進めております。今後も、感染症の予防から診断、治療に至るまでの幅広いソリューションを提供することで、社会の安心・安全の実現に貢献してまいります。

以　上

【コブゴーズについて】

コブゴーズは、昆虫細胞を用いたタンパク発現技術である BEVS（Baculovirus Expression Vector System）を活用した遺伝子組換えタンパクワクチンです。ウイルスの遺伝子情報から目的の抗原タンパクを発現させた後、ワクチン製造に不要な物質を除去して、精製された抗原タンパクを原薬として使用します。

[お問合せ先]
塩野義製薬ウェブサイト お問い合わせフォーム：
https://www.shionogi.com/jp/ja/quest.html#3.